

大川原

ライフ LIFE[®]

2020年6月

大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区に限り避難指示が解除されました。大川原地区には新しく役場庁舎や公営住宅などができ、住人が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町ふるさと未来会議 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp

新人職員に聞いてみた



こんにちは👋今回は大川原で生活を始めた新人職員なんばゆうみの南場優生海さんを紹介합니다。大熊町の熊2区出身の24歳。この4月から企画調整課で働いています。

昨年12月まではいわき市でほかの仕事をしていましたが、町出身の知人に勧められて転職を決めました。「覚えることが多くて大変だけど仕事は楽しいです」と前向き👍

台風19号で住んでいたいわき市のアパートが

浸水し、大川原の再生賃貸住宅に入居。4月の入庁までいちご栽培施設「ネクサスファーム」でバイトし「いい経験になった」と笑顔で語ります👩🏻。「大川原生活は特に不満はないけど、コンビニの営業時間がもう少し長いとうれしいな。あとはイノシシが怖いくらい(笑) そのほかは普通の田舎と変わりないです」

癒しのルームメイト

大川原生活の一押しは愛猫「にゃーちやる」
獣医の父親が保護した野良猫を再生賃貸住宅に

入ると同時に飼い始めました。「にゃー(にゃーちやるの愛称)」と

呼べば「ニャー」と答える人懐こい性格👍

「すり寄ってくるのに抱っこすると逃げるツンデレがたまらない!」と南場さん。

日々の小さな愚痴を黙って聞いてくれる貴重な存在でもあります。



ダンボールの戦車がお気に入り

毎日自炊しています! 今日からはあげです👍

町内外の人たちの交流を
目的に設立した「おおくまキウイ
再生クラブ」が作業しました。

キウイ🍌 (4月19日) 植樹しました!!

さあ、作業開始です!
重い肥料を運んでいきます。



コロナウイルスの影響で残念ながら
関係者のみでの実施となりました。
皆さん黙々と作業をこなしていきます。

穴を掘って植樹!

右の人が代表の栗城さんです!



最後はみんなでパシヤリ!
諸事情により、執筆者の佐藤は
映っておりません。(早々にぎっくり
腰になりました...)

